

平成 2 9 年 第 1 0 回

教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

平成 2 9 年 1 0 月 6 日

平成29年第10回教育委員会定例会会議録

平成29年10月6日(金)

出席者(5名)

教育長 高部 明夫
委員 須藤 金一
委員 畑谷 貴美子

委員 池田 清貴
委員 高橋 京子

欠席者(0名)

出席説明員

教育部長・調整担当部長

宮崎 望

学務課長

桑名 茂

指導課長

松永 透

三鷹図書館長

田中 博文

教育部参事(スポーツと文化部生涯
学習課長)

古谷 一祐

事務局職員

副参事

寺田 真理子

総務課長

高松 真也

学務課教育支援担当課長・指導課支
援教育担当課長・総合教育相談室長

田中 容子

指導課教育施策担当課長

木下 英典

指導課統括指導主事

長田 猛

主事

福島 学

平成29年第10回教育委員会定例会

議 事 日 程

平成29年10月6日（金）午後2時開議

日程第1 議案第38号 教育長の三鷹市土地開発公社理事の兼職の承認について

日程第2 教育長報告

午後 2時01分 開会

- 高部教育長 ただいまから平成29年第10回教育委員会定例会を開会いたします。
本日の会議録の署名委員は、池田委員にお願いをいたします。
それでは、議事日程に従いまして、議事を進めてまいります。

日程第1 議案第38号 教育長の三鷹市土地開発公社理事の兼職の承認について

- 高部教育長 日程第1 議案第38号を議題といたします。

(書記朗読)

- 高部教育長 提案理由の説明をお願いします。総務課長。

- 高松総務課長 では、議案第38号 教育長の三鷹市土地開発公社理事の兼職の承認について、ご説明をさせていただきます。

議案資料の4ページをごらんいただけますでしょうか。こちらに、平成29年9月6日付けの三鷹市土地開発公社理事長からの依頼文がございます。教育長の同公社理事への引き続きの就任について依頼があったものでございます。

5ページをごらんください。議案の参考法令としまして、地方教育行政法の抜粋を掲載しております。教育長には、地方教育行政法第11条第5項の規定によりまして、職務に専念する義務が課されておりますけれども、条例に特別の定めがある場合、その職務専念義務が免除されることとなります。

5ページの下段に掲載しております、三鷹市常勤の特別職職員の給与等に関する条例がその条例の定めによりまして、教育委員会が承認した場合には職務に専念する義務が免除されることとなります。本議案は、職務に専念する義務の免除を含めました教育長の兼職につきまして、教育委員会の承認をお願いするというものになります。

戻りまして、3ページをごらんください。まず、この三鷹市土地開発公社ですけれども、こちらは公有地の拡大の推進に関する法律に基づきまして、計画的な公有地の拡大を図るために公有地の先行取得を行うことを目的としまして、三鷹市が昭和48年に設立をした法人でございます。

この理事会としましては、年2回ないし3回程度開催されると聞いております。任期ですけれども、現在、教育長が就任をしております土地開発公社理事の任期が平成29年10月31日までですので、現任期に引き続きまして、平成29年11月1日から平成31年10月31日までの2年間、継続での就任の依頼があったものとなっております。先ほど申し上げましたとおり、理事会としても年2回ないし3回ということですので、教育長の職務への影響というのはございません。

提案理由の説明は以上でございます。

- 高部教育長 以上で提案理由の説明が終わりました。委員の皆様の質疑をお願いいたします。

ご質問、ご意見がなければ採決いたします。

議案第38号 教育長の三鷹市土地開発公社理事の兼職の承認については、原案のとおり

り可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○高部教育長　ご異議なしと認めます。

本件は原案のとおり可決されました。

日程第2　教育長報告

○高部教育長　引き続きまして、日程第2　教育長報告に入ります。

それでは、まず私から市議会の決算委員会の報告について紹介させていただきたいと思っております。お手元に平成29年9月28日付けの報告書があらうかと思っております。第3回の市議会定例会は9月28日に閉会をいたしまして、決算を含め、議案の全てが可決されたところでございます。

そして、教育費を含むこの一般会計の決算も賛成多数で認定の議決がされたところでございまして、その中で5ページをお開きいただきたいんですが、決算委員会の附帯意見というのが出されております。その第10款教育費の中の2項目でございまして。読み上げますと、「児童数増に対応した適正な学習環境の確保に向けた取り組みについては、今後とも児童数が大幅にふえる地域が想定されることから、通学区域の見直し等を行い、良好な学習環境の整備に努めること。」とございます。これは、委員会の総体としての意見でございます。これは中身をお読みいただいてわかるように、決算そのものというよりは、今後の取り組みについてのご意見になっております。

特に、ここで想定されておりますのは、日本無線の跡地の北側のA地区と言われている部分が、今年の8月1日に都市計画変更の告示がされまして、内容的には680戸の一般住宅が建設されるということが明らかになってまいりました。これは早くも平成32年から段階的に入居をされるという予定が開発業者から情報提供されておりますけれども、この地域はご案内のように高山小学校の区域でございまして。もう既に時限付き新校舎が建っていますけれども、その前提として、このA地区の人数というのは想定していませんでしたので、これ以上はもう高山小での受け入れは困難ということが大前提にございます。

他方、あそこは一小、四小、六小、高山小に近接している地域でございまして、その近隣学区で、この10年で150人ほど児童数が減少している学区域もございまして。そこから、今後の検討課題なんですけれども、通学区域の変更を中心として、学習環境の確保、それから通学路の安全確保、そういったことを都市整備部、子ども政策部、それから、教育委員会でチームをつくって継続的に検証していますので、その中で対応策を検討しているとお答えしたことを踏まえての委員会の意見となっております。これについては、また別途、この教育委員会の中で協議をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いをいたします。

それでは、続いて各課報告をお願いいたします。総務課長。

○高松総務課長　では、各課報告をさせていただきたいと思っております。

まず総務課、7ページ、8ページをお開きください。

7ページの実績等報告につきまして、上から3段目、ただいま教育長からもお話ござい

ました、市議会の決算審査特別委員会が開かれまして、教育費の審査は15日、歳入審査と総括質疑が19日に行われたところでございます。

続いて、8ページの予定等報告についてですけれども、上から3段目、10月12日から13日という日程で、市議会文教委員会の管外視察が予定されております。視察の項目としましては、岩手県花巻市の宮沢賢治記念館、また、同県の北上市の日本現代詩歌文学館というところを予定されていると聞いております。この文教委員会の管外視察には、スポーツと文化部の大朝部長が同行する予定となっております。

その下です。10月13日には東京都市町村教育委員会連合会の管外視察研修、そして、17日には、連合会の第4ブロック研修会が予定されております。

最後の行ですけれども、27日には、当初の日程と変更させていただいたところでございますが、中原小学校の学校訪問を予定しておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

続きまして、9ページ、10ページをお開きください。

教育センターと施設係関係の実績、予定等報告になります。主な設計、工事関係につきまして、記載のとおり実施をしているところでございます。

なお、10ページの一番下段に、教育センター耐震補強等工事について記載をしております。こちら、9月の市議会定例会での工事請負契約の締結に係る議案の可決を受けまして、いよいよこれから工事がスタートするところとなっております。

総務課からは以上でございます。

○高部教育長 次、学務課、お願いします。

○桑名学務課長 学務課でございます。11ページをごらんください。実績等報告でございます。

下段になりますが、10月2日、第1回学校給食調理業務委託業者選定審査委員会を開催いたしました。この委員会は、平成30年4月から学校給食調理業務委託を予定しております第七小学校と、委託開始から5年目の見直しの時期を迎える第二中学校の学校長と事務局職員で構成をしております、一次審査では書類審査により応募があった12業者の中から二次審査に進む6事業者の選考を行ったところでございます。

次に、12ページの予定等報告をごらんください。

学校給食調理業務の事業者の選定でございますが、10月10日、第2回の選定委員会を開催しまして、一次審査を通過した6事業者のプレゼンテーションを受けて二次審査を行う予定でございます。

次に、10月16日から11月28日にかけて実施する、平成30年度、小学校に入学予定の児童を対象とした就学時健康診断でございます。各小学校15校と、教育センター暫定施設を会場として実施をいたします。9月29日に保護者宛てに就学時健康診断の通知書の発送を行っております。今年度は、当初で1,636件の発送を行っております。

その他は記載のとおりでございます。

以上でございます。

○高部教育長 次、指導課、お願いします。

○松永指導課長 13ページ、14ページをごらんください。

初めに、実績等報告です。9月、前は学校が始まってからすぐということだったので、無事に夏休みが終わってという報告をさせていただきましたけれども、その間の1週間後も子どもたちの経過観察等を行いましたけれども、特段大きなことがなく、元気に9月を迎えられたということです。

9月5日から先になりますけれども、中学校の修学旅行が5校ほど実施されました。昨日、第四中学校が無事に戻ってきました、中学校の修学旅行は全校、これで終了ということになりました。

20日、教育委員会、指導課訪問ということで、皆様、第一小学校に行ってくださいましてほんとうにありがとうございました。午後の授業研究、研究協議会等も、先生方はすごく熱心に取り組まれておられました。

30日、運動会が、市内市立小学校10校で実施されました。昨日もPTA連合会の会合があったんですけれども、そこでも子どもたちの熱気、それから演技に対する真剣さ、努力している姿というのが見られて、大変好評でございました。

14ページをごらんください。今後の行事予定についてです。

10月13日の金曜日に、第2回いじめ問題対策協議会を実施いたします。

そして、14日土曜日なんですけれども、この日に高山小学校で運動会が開催され、これで今年度の全部の学校の運動会が終了ということになります。あわせて同じ日に、三鷹市中学生意見発表会が元気創造プラザで実施されます。三鷹市立中学校の各学校の代表生徒7名が、ここで意見発表を行います。

24日火曜日になりますけれども、PTA連合会の合同研修として、「今日から実践！安心して子育てをするために、できること」ということで、高濱正伸氏によるPTA全体の研修会が行われます。

あとは記載のとおりです。

○高部教育長 図書館、お願いします。

○田中三鷹図書館長 図書館でございます。

15ページをごらんください。まず、展示ですが、9月26日から10月22日まで、国立天文台から貴重な資料等をお借りして、みたか太陽系ウォーク関連展示を行っております。

続いて、イベントですが、8月29日火曜日から9月19日において、第5回中高生におススメ！POP大賞の投票期間としておりました。席に今日発行の図書館だよりをお配りさせていただいておりますが、開いたところの左側に受賞作品が決定しましたということで記載をさせていただいておりますので、そちらをごらんいただければと思います。昨年の60点から19点多い79点の中から来館者の方に投票いただいて、最優秀賞、優秀賞を決定したところでございます。

続きまして、9月30日の土曜日でございますが、東部図書館サポーター設立に向けた懇談会を開催させていただいております。こちらは地域に根づく図書館活動の展開として、平成30年度サポーター設立を目指し、懇談会を開催したところでございます。こちらは

全3回、どんな図書館づくりを目指し、サポーターとして活動をしていくのか、職員を含めて活発な意見交換をしたところでございます。

10月5日木曜日、きのうでございますが、みんなみサポーターによる「大人が楽しむおはなし会」を開催させていただいております。こちらは20人の方にご参加をいただき、好評につき、3月にも開催することが決定しております。

今後の予定でございますが、10月1日から31日、児童テーマ図書でございますが、こちらは事務局、星と森と絵本の家が実施をしております、三鷹まるごと絵本市との関連で、「星と森のほん」というテーマで展示を行っております。こちらは全館で展示を行っているところです。

10月15日の日曜日、イベントになります。図書館フェスタを開催させていただきます。席上にチラシをお配りさせていただいておりますが、まず、こちらは地域のボランティアの団体、図書館サポーター、みたかとしょかん図書部！など、また、地域で活動をしているようなグループの方にご協力をいただきまして、図書館フェスタを開催させていただいております。好評になっております図書館の中庭も開放して、お茶や軽食等のご提供もさせていただくようなイベントとなっております。

あと、10月28日土曜日は、2回目のサポーター設立に向けた懇談会を開催させていただきます。

そのほかは記載のとおりでございます。

○高部教育長　それでは、スポーツと文化部、お願いします。古谷課長。

○古谷教育部参事　スポーツと文化部、私から説明させていただきます。

まず、9月4日から10月5日までの実績でございます。

9月24日の井の頭100祭関連事業、講演会「ふかぼり井の頭　～歴史を知る～」ということで、井の頭公園の開園100周年を記念した武蔵野市との協賛事業を実施したものでございます。会場は武蔵野公会堂ということで、吉祥寺の南側にあります公会堂で実施いたしました。午前10時からスタートいたしまして午後4時過ぎまで、6時間以上にわたりまして実施したものでございます。教育長にもご挨拶をお願いした事業でございました。文化財保護審議会の先生方を中心に、7人の講師の方がかわるがわる井の頭に関する歴史について、いろいろご講義をいただいたという内容となっております。

18ページの予定でございます。

まず、10月7日、明日から3日間にわたりまして大沢の里水車経営農家の特別公開を実施します。水車機構を稼働させまして、精米、製粉の様子を見ていただくというような機会とさせていただいております。それぞれ1日当たり100人の参加者を見込んでおります。

また、10月8日日曜日に2017みたかスポーツフェスティバルが、三鷹中央防災公園・元気創造プラザ、SUBARU総合スポーツセンターを中心に実施されます。時間につきましては、午前10時から午後3時ぐらいまでを予定しています。

また、15日は、大沢二丁目古民家が来年の秋に開設する予定なんですけれども、現在、整備工事を進めております。整備の様子を市民の方に見ていただくため、見学会を実施す

る予定です。

また、26日、三鷹市生涯学習センターの利用者懇談会の第1回目を実施する予定でございます。また、28日につきましては、東京都市町村社会教育委員連絡協議会という多摩地区の組織がございまして、その第5ブロック、武蔵野、府中、調布等、近隣の自治体が集まりまして研修会をする予定でございます。

また、29日から第64回市民文化祭ということで、例年実施しております文化祭を11月26日までにわたりまして実施する予定でございます。

スポーツと文化部からは以上でございます。

○高部教育長 以上で報告は終わりました。委員の皆様の質疑をお願いいたします。

はい、高橋委員。

○高橋委員 芝生化が進んでいっていますけれども、既に工事が入ったところを維持していくということも各校で努力されているんですけども、運動会を見させていただくと、結構厳しい状況の芝生も出てきていて、子どもたちはよくあの状態で走れるなどと思う環境もないわけではありません。それは、努力しておられないというわけではないです。けれども、ある程度行ったらもう一度メンテナンスをしなければいけない。もう一回、根本的にやり直さなければいけない、そういうことも出てくると思うんですけど、そのあたりの見通しとかはどういうふうに考えておられるのか教えてください。

○高部教育長 総務課長。

○高松総務課長 校庭の芝生化について、ちょうど今、22校中11校、整備を進めているような状況でございます。

維持管理については、専門の委託の事業者も入れながら、技術支援を受けて、地域、また、子どもたちともに協働で維持管理をするという形をとっております。ご指摘のとおり、例えば日陰になってしまうところとか、どうしても届かないところというのもありますので、いろいろな品種の工夫もしながら行っているところですけども、しっかりとした維持管理が協働の中でできるように、これから工夫もしてまいりたいと考えているところでございます。

○高橋委員 ほんとうにそういうシニアの方たちが来てくださって、すごく献身的にやってくさっていることでもっている環境は確かにあるんです。ただ、協働して行う維持管理だけでは、もうどうにもならない事態が起こるわけですね。もう一回、全部取ってやり直さなきゃいけないというようなタイミング。そういうものはやっぱり見ておかないと、限界が来てから考えるということは到底されないと思うんですけど、そういう長期的な見通しに立った上で芝生を見ていただくとありがたいと思います。

○高部教育長 芝生については、今は部分的な敷設が多くなりましたね。中学でも屋上とか、そういうトラックとか頻繁に使うところを避ける、中原小学校もそうなんですけれども。

ところが、当初、実際スタートしたところが北野小とか東台小とか、三小もそうなんですけれども、まさにトラックとか運動場に広く敷設すると、芝生の養育状態だけじゃなくて、凹凸感というような、かなりくぼんだところとか剥げたところが目立ってきているの

で、毎年のメンテナンスは、確かに3週間ぐらい養生期間を設けて、種を春に植えたり冬に植えたり、工夫していると思うんですけども、やっぱり激しいところについてはあらかじめ告知をして、しっかりした養生期間をつくって、もう一回そこを必要があれば土壤からやり直してもね。

だから、高橋委員が言われるようにまめなメンテナンス、シニアSOHOなんかも入れながら、専門的なケアももちろん必要なんですけれども、やっぱり傷みが激しくなったときに、そういう調整みたいなものこれからは必要なのかなと思っていますので、ぜひその傷みぐあいを、総務課施設係中心に、もう一回検証してもらえないですかね。

○高松総務課長 委託の事業者にもよく聞きながら、現場の状況をよく確認しながら、必要な対応について検討をしていきたいと思います。

○高部教育長 よろしいですか。

ほかにいかがでしょう。はい、高橋委員。

○高橋委員 今、働き方改革というのがいろいろと議論されていますよね。雑誌によっては大胆な特集などを組んでおられる。直接今日の報告とは離れてしまいますけれど、やっぱり何らかの対応を検討されているのではないかなと思うんですが、そのあたりのことをお聞かせいただけたらありがたいです。

○高部教育長 教育部長。

○宮崎教育部長 高橋委員さんから今お話がございました、働き方改革のことにつきましては、特に国の調査が10年ぶりに行われたと。その結果についてもいろいろなところで報道もされているというところがございます。

市におきましては、国や都の動きも見ながら検討会議を内部で立ち上げまして、来年度に向けてやれるところからやっていこうということで、今ちょうど政策会議の時期でございますので、その中にも働き方改革に関する部分も提案を入れて動き出しておりますので、後ほどそういったことについて報告をさせていただきたいと思っております。

○高部教育長 検討の進ちよくについては、情報提供をさせていただきます。

○高橋委員 わかりました。

○高部教育長 ほかに、いかがでしょうか。はい、高橋委員。

○高橋委員 私、このポップがとてもすてきだと思っていて、これは、生徒たちはカラーでつくったんですよ。

○田中三鷹図書館長 はい、カラーで。

○高橋委員 ですよ。カラーでその大きさのままポスターになって各学校に張られたら、どんなにつくった本人もうれしいだろうし、図書館がすてきになっていくのかなと思って、もしそういうことが可能であれば、これをポスターとして、ほんとうにきちんとした形にして、各学校に張れるような形にしていだけないかなと思ったということが一つ目です。

もう一つは、私は、三鷹がスポーツのまちになってほしいなと思っているんです。すてきな施設が中央の一つできて、何度も申し上げていますが、あそこもいいけれども、東と西にそれぞれスポーツ施設がきちっとできてきたら、もっともっとスポーツをする人

が増えてくるのではないかと考えているんです。部活動の問題なんかも、やっぱり地域が——地域というか、そういうところがどれだけカバーできるかによって、やっぱり人生全体をカバーできるようなスポーツのまちになっていけると思うんですけど、北野のあたりに道路ができますよね。あの道路の上に、スポーツ施設をぜひつくっていただけないかと思っていますが、そのあたりの計画というのはどんなふうになっているのか教えていただくことはできますでしょうか。

○高部教育長 教育委員会も入って協議していますかね、あのふたかけ部分の協議について。

○宮崎教育部長 ふたかけの部分のワークショップの協議には入っていないです。

○高部教育長 ただ、構想としてはスポーツ広場というのは入っています。緑地で復元するということもコンセプトになっていますので、それは今ちょっと手元に資料がないので今の構想プランが住民も入って協議会をつくってその中でいろいろディスカッションしている経過がありますので、次回でもいいですけど、できている絵があれば情報提供していただければ。

ポップは何かありますか。

○田中三鷹図書館長 今回、5回目の開催になり、また、現在、小学生以下の子どもたちがお勧めする本のポップをつくっていただいて、また、それを各館で掲示をしているんですけども、歴代、せっかく出されたものをどこかで活用しなくちゃいけないというのは、図書館の中でも少し話をしていて、リストにするとか。特に今回、受賞作品をそのまま中学校の図書館にでも巡回をして、中学生の読書活動推進、特に今回は中高生に向けたポップになりますので、そのような活用をすると、確かに高橋委員がおっしゃるように中学生にも刺激がありますし、実際に応募いただいた方にも、その作品を展示するということでまた新たな喜びが出てくるかと思っておりますので、この事業展開については、図書館でもせっかくいただいた資産にもなりますので、有効に活用できるように検討していきたいと思っております。ありがとうございます。

○高部教育長 これは何か表彰式というのは行われているんですか。最優秀賞とか図書館長賞。

○田中三鷹図書館長 第1回目のときには、50周年の事業に絡めたりとかで、図書館フェスタの中で表彰式をしたのですが、今年度についても大賞になった方にお声をかけさせていただいて、ビブリオバトルの前の方に表彰するという形では調整はしているのですけれども、昨年は日程が合わなくて表彰ができなくて、実際には副賞を郵送させていただいたという形で行ってございました。

今年については、現在まだ調整中でございます。

○高部教育長 ほかに、どうでしょうか。

○畑谷委員 図書館の利用についてお尋ねしたいんですけども、9月と10月に向けて、ゼロ歳、1歳、2歳向けのおはなし会を何回もされているようなんですけど、これは何人ぐらいの方がご参加されるんですか。

○田中三鷹図書館長 大体10人からで、多い回ですと保護者を含めて20人から30

人ぐらい参加するところもございます。ただ、天候にも影響されるので、足元が悪いときはほんとうに1桁台の参加になりますが、天気がよくてお出かけの途中に寄っていただくと、かなり多くの方、また、水曜日は小学校が早く終わりますので、3歳以上、小学生を対象にしたおはなし会ですと、わりと子どもだけで参加いただくということもありますので、大体10人から20人程度の参加になっております。

○畑谷委員 このおはなし会の周知というのはいかなるような形でされるのですか。

○田中三鷹図書館長 一般の広報紙を活用するのと、あとは図書館に来ている方については、毎月カレンダー等をお配りをして情報を提供させていただいたり、あとは保健センターをご利用される方に、保護者に向けて今回も図書館の利用の紹介事業のところでおはなし会をやっていますというので、実際にはまだ子どもはいないのですが、積極的に来ませんかというようなことでの呼びかけをしたり、いろいろな多方面からご紹介はさせていただいております。

○畑谷委員 これ、すごく需要はあると思うんですよ、今の若いお母さん方に。ですから、民生委員さんが赤ちゃん訪問とかされていますよね。それから、私たちも地域の中で赤ちゃんとお母さんのサロンとか、いろいろなものを行っているんですけど、そういう事業のときに、そういうものの中でチラシとか何かがあるのであれば、情報を流していただければ、それを利用して地域の方にお配りすることもできるので、ぜひ、こういうのがありますよという情報提供はしていただければありがたいなと思いました。

○田中三鷹図書館長 はい、わかりました。

○畑谷委員 よろしくお願ひします。

○高部教育長 ほかにいかがでしょうか。

○須藤委員 よろしいですか。この図書館だより自体なんですけれど、これはどういった方々に向けて発行されているのかというのと、例えば、小中学校の児童・生徒全員に配られているとか、せつかくいい内容で、親子で参加できるものとか多々あるなと思ったんですけど、一方で三鷹市報にも出ているとは思いますが、この図書館だより自体はどのぐらいの部数を発行されているのかお聞きしたいと思います。

○田中三鷹図書館長 こちらについては、ほんとうに市内の中での印刷になりますので、それほど多くの部数は発行はしていないのですが、各館でまず配布をするのと、関連施設に配布をしたり、あとはホームページにPDFで掲載をして広く見ていただけるような形にはしておりますが、なかなか自前の機械での印刷になりますので、せいぜい多くても500部を刷って、追加、追加というような形で配布をさせていただいているところがございます。

○須藤委員 わかりました。

たまたま三鷹まるごと絵本市に参加している地元のコーヒー屋さんのフェイスブックが上がっていて、こういった地域の方々が、実際まるごと絵本市に参加されて、コーヒーショップ内に幾つかの本を展示して読んでもらうみたいな取り組みをやっているのを知ったので、これはほんとうに多くの人にこういった取り組みを知ってもらえれば、もっとも地域活性化にもつながると思いました。

確かに印刷でもお金がかかる話なので、各学校ごとに何部かでも置いていただけるといいかなと思いました。

○田中三鷹図書館長 はい。

○高部教育長 ほかにいかがでしょうか。高橋委員。

○高橋委員 運動会が無事に終了したということで、組み体操は特に、随分、丁寧に体系化を図りながら、それを研修しながらということだったかと思うんですね。全体を見てそれをどう総括されているのかというあたりを聞かせていただきたいと思いますし、運動会を回らせていただくとすばらしい取り組みが幾つもあるんですね。そういうものを共有化していけると、各校の財産が三鷹市の財産になっていくのではないかと考えておられて、そのことについてはどんなふうなことを考えておられるか教えてください。

○高部教育長 指導課長。

○松永指導課長 運動会についてのことで、特に小学校の体育の専門の先生方を中心にしながら委員会を立ち上げてDVDをつくったりということで、安全な体育活動をどう進めていくのかといったことでやらせていただきました。どちらかというと、大きな技をということよりも、一つ一つの動きをきちっとしていきながら集団でものをつくっていくということやってきたことの成果はすごく上がっているかなと感じているところです。

各学校の先生方も、どう安全に配慮するのかといったことの意識が徹底してきたことに加えて、子どもたちもこういう演技で一つずつの動きをきちっとしていくことが美しいものになっていくんだという認識が高まってきたかなと感じています。

共有化については、特に体育系でも、鷹教研や何かも含めたところでの共有については図っていきたくと思いますし、なかなかほかの学校の運動会を見る機会というのがそうあるわけではないので、特に若い先生方にとっては自校のものだけが全てみたいな形で次の学校に異動されるということもあります。そういった意味では、共有化というのは大切なことだなという認識でおりますので、進めていけるように学校にも話をしていきたいと思っています。

○高橋委員 ありがとうございます。

○高部教育長 私も小学校、中学校、全部回ったんですけども、三鷹の特色というのは、中学生が小学校の運動会にボランティアとして多く参加して運営を支援しているということ。それから、おやじの会とかPTAの方の協力で、いろいろな多数の方が会場に来られますから、見守りのパトロールをやっていただいているところが非常によかったと思います。競技内容で言えば、もちろん安全性もあるんですけど、リレーのバトンが非常に上達したと思います。オリンピックでは日本の選手が銀メダルをとったという刺激もあって、バトンの渡し方も非常に工夫しながらスムーズにやっているというのは、ちょっと目を見張るような思いをしました。

それから、やっぱりダンスとか演技が、今の子どもは非常にその表現力が豊かですね。1年生のときからほんとうにフォーメーションをつくりながらいろいろとやっている、楽しそうに生き生きとした表現活動を行っているというよさがありますので、今日も実は校長会で、午前中にそういう話をしたんですけど、そういうことも共有化しながら、また

次年度につなげてもらえればなと思いました。

よろしいですか。ほかにいかがでしょうか。

それでは、なければこれで日程第2 教育長報告を終わります。

以上をもちまして、平成29年第10回教育委員会定例会を閉会いたします。

午後 2時47分 閉会